

1 目的

この選考試験は、令和7年度の岡山県公立学校（岡山市立学校を除く。）教員の採用候補者の選考資料とするため、岡山県教育委員会が実施する。

2 求める教員像

岡山県の教育課題を深く理解し、果敢に立ち向かうことのできる教員

- 本県の教育課題である学力向上や德育、生徒指導に関する確かな指導力のある人
- 地域の教育資源の活用やキャリア教育により、学ぶ楽しさや学ぶ意味を伝える人

強い使命感と情熱、高い倫理観、豊かな教育的愛情を持った教員

- 本気で子どもたちと関わる中で、教員としての喜びや意義を見いだせる人
- 子ども一人一人の良さを認めて、子どものやる気を引き出すことができる人

多様な経験を積む中で協働して課題解決に当たるなど、生涯にわたって学び続ける教員

- 多様な経験や校内外での研鑽により、専門性やコミュニケーション能力を高める人
- チームの一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる人

3 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者

- 1 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者
- 2 小学校教諭普通免許状所有者又は令和7年3月31日までに当該免許状を取得見込みの者

※ 教員資格認定試験による取得見込みは除く。

ただし、次の表に示す校種・職種を受験する者については、それぞれ示した出願要件を全て満たすこと。
(表中の教諭普通免許状所有者については、令和7年3月31日までに取得見込みの者を含む。)

校種・職種	出願要件
小学校教諭等（理数枠）	(ア) 小学校教諭普通免許状所有者 (イ) 中学校理科、高等学校理科、中学校数学、高等学校数学のいずれかの教諭普通免許状所有者 ※ 出願時に理科又は数学を選択する。なお、選択できる教科は当該免許状を所有（取得見込みも含む。）している教科に限る。
小学校教諭等（英語枠）	(ア) 小学校教諭普通免許状所有者 (イ) 中学校英語又は高等学校英語の教諭普通免許状所有者又は各資格・検定において、<表>(P.6)に示す基準のいずれかを満たしている者
小学校教諭等（地域枠）	小学校教諭普通免許状の所有に加え、津山市・高梁市・新見市・真庭市・美作市・新庄村・鏡野町・勝央町・奈義町・西粟倉村・久米南町・美咲町で原則として採用後10年以上勤務可能である者

- 3 昭和40年4月2日以降に生まれた者
- 4 特別選考E②の出願要件に該当し、**令和7年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験を受験していない者**

特別選考E② 出願要件	出願時に国公立学校(県外)、私立学校又は岡山市立の小学校、中学校、義務教育学校に教諭等、養護教諭又は栄養教諭（いずれも正規教員）として勤務し、かつ出願時に2年以上の勤務経験（受験する校種・職種と同一の勤務経験に限る。）がある者
----------------	---

- 5 身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者は、身体に障害のある者を対象とした選考に出願することができる。

4 選考する校種・職種及び採用候補者見込数

校種・職種	採用候補者見込数	教科（科目）等の区分	区分別の採用候補者見込数
小学校教諭等 （小学校教諭等(理数枠) 小学校教諭等(英語枠) 小学校教諭等(地域枠)	若干名		
身体に障害のある者を対象とした選考	若干名	身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者を対象に、上記全ての校種・職種で選考を行う。	

- 注意 (1) 各枠の採用候補者とならなかった場合でも、小学校教諭等の中で、枠以外の者と合わせて更に選考し、採用候補者となる場合がある。
- (2) 小学校教諭等（各枠を含む。）の区分で採用候補者となった場合でも、特別支援学校又は義務教育学校に配属される場合がある。
- (3) 将来、人事異動により、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の間で、異動する場合がある。